

(平成26年6月作成)

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.26)No.	1351	(H.25)No.	-
-----------	------	-----------	---

事務事業名	食育推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
健康福祉部	健康支援室	西 嶋 知子	

会計区分	事業コード	254504
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 衛生費	健康増進事業	
項 保健衛生費	(小事業名)	
目 成人保健事業費	食育推進事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	4	健康長寿のまちづくり
	施 策	1	健康づくり
	小 施 策	1	健康づくり運動の推進
重点施策コード	安全・安心暮らし創造		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民一人ひとりが食を正しく学び、地域の特性を生かした食育を実践し、健康で文化的な市民生活と活力ある市の実現に資することを目的とします。
事業内容
ライフスタイルや価値観の多様化等により、食生活やこれを取り巻く環境が変化し、それに伴う不規則な食事、栄養の偏り、伝統的な食文化の衰退など様々な問題が生じています。こうした食をめぐる環境変化の中、健全な食生活を営む能力を培うための食育に向けた取組を推進します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.25年度(事業量・取組実績)	H.26年度(事業量・取組計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)
主な事業の実績・計画		<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進会議 委員報酬7,000円×12名×4回=336,000円、費用弁償旅費20,000円 ・食育推進計画冊子印刷 概要版1,000冊×@120円=120,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進会議 委員報酬7,000円×12名×1回=84,000円、費用弁償旅費5,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進会議 委員報酬7,000円×12名×1回=84,000円、費用弁償旅費5,000円 	<ul style="list-style-type: none"> ・食育推進会議 委員報酬7,000円×12名×1回=84,000円、費用弁償旅費5,000円

	H.25年度(決算見込)	H.26年度(作成時予算額)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)
①直接事業費		476千円	89千円	89千円	89千円
内 国・県支出金					
内 地方債					
内 その他()					
内 一般財源	(0)	476	89	89	89
人工数					
職員		0.50人	0.10人	0.10人	0.10人
臨時職員等		0.20人	0.20人	0.20人	0.20人
②概算人件費	(0千円)	4,140千円	1,100千円	1,100千円	1,100千円
①+②総事業費	(0千円)	4,616千円	1,189千円	1,189千円	1,189千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.25年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市民と事業者等が食育に関する取組を総合的・計画的に推進できるよう「名張市ばりばり食育条例」が制定され、その具体的な取組を平成26年度より進めます。	初年度の平成26年度は、食育推進会議の委員選定及び会議開催を行い、推進計画の策定を進める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生涯を通じた健やかな暮らしの創造に向け、自らの健康に関心をもち、食生活の改善に努めるような健康づくりの施策に貢献していく。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	食育推進会議には、医療関係団体及び教育関係団体に係る者を委員委嘱し、推進計画の策定を進めます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
食育推進計画にもとづく効果的な取組を進めるため、継続的に実施します。	